



2026年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月31日

上場会社名 パーク24株式会社 上場取引所 東
コード番号 4666 URL <https://www.park24.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長CEO （氏名）西川 光一
問合せ先責任者 （役職名）取締役常務執行役員CFO （氏名）實貴 孝夫 （TEL） 03-6747-8120
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年10月期第3四半期の連結業績（2025年11月1日～2026年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年10月期第3四半期	304,049	2.7	28,946	16.2	26,726	20.0	36,354	265.1
2025年10月期第3四半期	295,915	9.5	24,914	△6.4	22,270	△7.3	9,956	△32.1

（注）包括利益 2026年10月期第3四半期 44,688百万円（213.1％） 2025年10月期第3四半期 14,272百万円（△19.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第3四半期	212.97	196.42
2025年10月期第3四半期	58.35	53.32

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年10月期第3四半期	355,014	117,826	33.2
2025年10月期	354,376	98,193	27.7

（参考）自己資本 2026年10月期第3四半期 117,778百万円 2025年10月期 98,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年10月期	—	0.00	—		
2026年10月期（予想）				65.00	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	411,000	1.2	42,500	13.1	39,500	15.6	44,000	176.4	257.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名)

、除外 4社 (社名)

PARK24 INTERNATIONAL LIMITED、
MEIF II CP Holdings 2 Limited、
NATIONAL CAR PARKS LIMITED、
TIMES24 SINGAPORE PTE. LTD.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年10月期 3 Q	171,048,369株	2025年10月期	171,048,369株
2026年10月期 3 Q	317,252株	2025年10月期	382,497株
2026年10月期 3 Q	170,703,178株	2025年10月期 3 Q	170,636,296株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(セグメント情報等の注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、2024年12月に「2027年10月期 中期経営計画」を公表し、2025年10月期から2027年10月期までの3カ年計画に加え、中長期的な方針として、グループ理念である「時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。」のもと、交通インフラサービス企業としてさらなる進化を目指し、2035年中長期ビジョン「モビリティサービスプラットフォームへの進化」を掲げました。同ビジョンの実現に向けては、中期経営計画の達成と、当社グループが有する人（会員）・クルマ（モビリティ）・街（目的地）・駐車場の「4つのネットワークの拡大・進化・融合」を推進することが肝要であり、各種取り組みを通じて同ビジョンを実現し、社会にとって不可欠な存在となることを目指しております。

中期経営計画の2年目にあたる2026年10月期は、引き続き「4つのネットワークの拡大・進化・融合」をテーマに、事業規模の拡大及び事業モデルの進化に取り組んでおります。また、これらの取り組みに加え、「モビリティ事業の成長軌道への回帰」と「経営資源の選択と集中」にも注力しております。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの営業概況は、駐車場事業国内及び駐車場事業海外におけるサービス稼働は想定を上回った一方で、モビリティ事業のサービス稼働は想定を下回りました。なお、第2四半期連結会計期間に実施した英国事業の再編及びシンガポール事業の売却などにより、特別損失126億円が計上されたものの、英国事業の再編の影響などによる法人税等調整額（益）318億円が計上されたため、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を大きく上回る結果となっております。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	2025年10月期 第3四半期	2026年10月期 第3四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	295,915	304,049	8,134	2.7%
営業利益	24,914	28,946	4,031	16.2%
経常利益	22,270	26,726	4,456	20.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,956	36,354	26,398	265.1%

報告セグメントごとの業績（セグメント間の内部売上高を含む）は次のとおりであります。

駐車場事業国内

駐車場の稼働は堅調に推移しました。ネットワーク拡大においては、当連結会計年度より新設する駐車場を原則キャッシュレス決済専用とし、当第3四半期連結累計期間は1,291件を開発しました。また、既存の駐車場に対しても、キャッシュレス決済専用の自社開発精算機タイムズタワーと車番認証カメラを活用した駐車場への転換を加速させており、より簡単な入庫や精算が可能な次世代駐車場サービスの構築・展開を推進することで、利便性の向上に努めております。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績等は、次のとおりであります。

・業績

(単位：百万円)

	2025年10月期 第 3 四半期	2026年10月期 第 3 四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	147,362	160,705	13,343	9.1%
営業利益	27,565	28,496	930	3.4%

・ネットワーク拡大

	2025年10月期末	2026年10月期 第 3 四半期末	前期比	
			増減	増減率
タイムズパーキング件数 (件)	19,679	20,400	721	3.7%
タイムズパーキング台数 (台)	697,375	749,771	52,396	7.5%
総駐車場運営件数 ※ (件)	27,151	27,668	517	1.9%
総駐車場運営台数 ※ (台)	881,545	917,152	35,607	4.0%

※ 月極駐車場及び管理受託駐車場等を含めた件台数

モビリティ事業

成長軌道への回帰を果たすため、車両 1 台当たり利益を重視し、ネットワーク拡大においては、局所メッシュ単位で会員の集中度や車両の配置数等を比較し、地域ごとの需要を適切に見極めたうえで、タイムズカーを配備する車室の開発を進めるなど、適切なペースでの拡大を図っております。また、テレビCM・ウェブ広告等によるプロモーションを継続するほか、地域特性や会員の利用状況の分析等を踏まえた施策を講じることで、会員獲得ペースの加速と利用拡大に取り組んでおり、当第 3 四半期連結累計期間におけるタイムズカー専用車両は前期末から5,853台増車の69,733台（前期末比109.2%）、貸出拠点数は4,426箇所増加の30,499箇所（同117.0%）、会員数は441千人増加の4,057千人（同112.2%）となりました。

こうした取り組みにより、当第 3 四半期連結会計期間末時点においては、タイムズカー専用車両数が前年同期末比112.9%、会員数は同118.0%となりました。会員数の増加ペース（需要の増加）がタイムズカー専用車両の増車ペース（供給の増加）を上回ったことから、車両 1 台当たり会員数は改善傾向にあります。一方で、車両 1 台当たり利用料は想定を下回りました。これらの結果、当第 3 四半期連結累計期間の業績等は、次のとおりであります。

・業績

(単位：百万円)

	2025年10月期 第 3 四半期	2026年10月期 第 3 四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	92,052	103,338	11,285	12.3%
営業利益	9,074	10,375	1,300	14.3%

・ネットワーク拡大

	2025年10月期末	2026年10月期 第 3 四半期末	前期比	
			増減	増減率
車両台数 (台)	80,691	86,995	6,304	7.8%
うち タイムズカー専用車両数 (台)	63,880	69,733	5,853	9.2%
貸出拠点数 (箇所)	26,073	30,499	4,426	17.0%
会員数 (千人)	3,616	4,057	441	12.2%

駐車場事業海外

豪州における駐車場の稼働は想定を下回ったものの、その他の地域は概ね堅調に推移しました。

駐車場事業国内で培ったノウハウの活用及びナレッジの共有を推進することで、新規駐車場の開発と既存駐車場の収益改善の加速を図っております。新規駐車場の開発においては、国内の駐車場事業戦略である「小型・分散・ドミナント化」をベースに、各地域の駐車場需要環境に適した短期契約駐車場「各国版タイムズパーキング」の開発を促進することで、大型かつ長期契約駐車場に偏った事業ポートフォリオを最適化し、事業リスクの低減に努めております。また、既存駐車場においては、地域特性に応じた施策の実施による収益改善を進めております。

なお、第 2 四半期連結会計期間に英国事業の再編及びシンガポール事業の売却を実施しました。英国事業は本再編により、既存の大型・長期リース契約の駐車場を中心とした事業から脱却し、小型・短期リース契約である各国版タイムズパーキングを中心とした事業へ再構築しました。これらの結果、当第 3 四半期連結累計期間の業績等は、次のとおりであります。

※ 海外グループ会社における第 3 四半期連結累計期間の連結対象期間は、2025年10月期は2024年10月 1 日～2025年 6 月30日、2026年10月期は2025年10月 1 日～2026年 6 月30日であります。

・業績

(単位：百万円)

	2025年10月期 第 3 四半期	2026年10月期 第 3 四半期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	61,804	45,210	△16,594	△26.8%
営業損益 ※	△1,767	400	2,167	—

※ のれんの償却額として、2025年10月期第 3 四半期には△1,072百万円、2026年10月期第 3 四半期には△760百万円が含まれております。

・ネットワーク拡大

	2025年10月期末	2026年10月期 第 3 四半期末	前期比	
			増減	増減率
各国版タイムズパーキング件数 (件)	1,589	1,579	△10	△0.6%
各国版タイムズパーキング台数 (台)	72,744	80,214	7,470	10.3%
総駐車場運営件数 ※ (件)	2,697	2,058	△639	△23.7%
総駐車場運営台数 ※ (台)	491,124	308,307	△182,817	△37.2%

※ 月極駐車場及び管理受託駐車場等を含めた件台数

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第 3 四半期連結会計期間末における財政状態の概況は、次のとおりであります。

	2025年10月期末	2026年10月期 第 3 四半期末	増減
総資産 (百万円)	354,376	355,014	638
有利子負債 (百万円)	172,645	172,162	△483
株主資本 (百万円)	104,285	115,583	11,297
株主資本比率 (%)	29.4	32.6	3.1
ネットD/Eレシオ (倍)	0.88	1.22	0.33

※ 有利子負債：連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債

株主資本比率：株主資本／総資産

ネットD/Eレシオ：(有利子負債-現金及び預金)／株主資本

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第 3 四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2025年10月期 第 3 四半期	2026年10月期 第 3 四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,794	39,561	2,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,144	△48,693	△16,548
フリー・キャッシュ・フロー	4,650	△9,131	△13,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,742	△40,387	△30,644
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,297	31,465	△11,832

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の連結業績予想につきましては、「特別損失・法人税等調整額（益）の計上、および2026年10月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異、ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」（2026年 6 月 15日付）で公表した数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2026年 7 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,470	31,471
受取手形及び売掛金	30,902	30,862
その他	37,042	45,051
貸倒引当金	△413	△323
流動資産合計	148,001	107,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	40,135	39,825
機械装置及び運搬具（純額）	46,407	54,404
土地	24,896	24,249
リース資産（純額）	10,161	8,041
使用権資産（純額）	17,655	15,869
その他（純額）	16,629	30,040
有形固定資産合計	155,886	172,431
無形固定資産		
のれん	16,350	6,694
契約関連無形資産	1,852	—
その他	13,024	15,176
無形固定資産合計	31,227	21,871
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,979	36,924
その他	14,281	16,724
投資その他の資産合計	19,261	53,649
固定資産合計	206,374	247,952
資産合計	354,376	355,014
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,358	36,562
1年内返済予定の長期借入金	8,099	17,650
リース債務	10,213	9,459
未払法人税等	8,650	799
賞与引当金	3,023	1,572
その他	57,018	50,082
流動負債合計	89,363	116,127
固定負債		
新株予約権付社債	35,000	35,000
長期借入金	94,724	54,491
リース債務	22,248	18,998
繰延税金負債	633	—
資産除去債務	10,230	9,669
その他	3,982	2,901
固定負債合計	166,818	121,061
負債合計	256,182	237,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2026年 7 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,739	32,739
資本剰余金	28,326	8,235
利益剰余金	44,121	75,356
自己株式	△901	△747
株主資本合計	104,285	115,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169	203
繰延ヘッジ損益	56	99
土地再評価差額金	△1,035	△1,033
為替換算調整勘定	△6,131	2,302
退職給付に係る調整累計額	800	624
その他の包括利益累計額合計	△6,140	2,194
新株予約権	48	47
純資産合計	98,193	117,826
負債純資産合計	354,376	355,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年11月 1 日 至 2025年 7 月31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年11月 1 日 至 2026年 7 月31 日)
売上高	295,915	304,049
売上原価	221,708	223,523
売上総利益	74,207	80,526
販売費及び一般管理費	49,292	51,580
営業利益	24,914	28,946
営業外収益		
未利用チケット収入	155	169
為替差益	—	56
その他	266	346
営業外収益合計	421	572
営業外費用		
支払利息	2,598	2,218
為替差損	22	—
その他	444	573
営業外費用合計	3,065	2,792
経常利益	22,270	26,726
特別利益		
固定資産売却益	0	880
その他	—	57
特別利益合計	0	938
特別損失		
関係会社整理損	—	9,145
関係会社株式売却損	—	3,394
退職給付制度終了損	3,323	—
その他	142	114
特別損失合計	3,465	12,654
税金等調整前四半期純利益	18,804	15,010
法人税、住民税及び事業税	8,117	10,530
法人税等調整額	730	△31,874
法人税等合計	8,848	△21,343
四半期純利益	9,956	36,354
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,956	36,354

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年11月 1 日 至 2025年 7 月31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年11月 1 日 至 2026年 7 月31 日)
四半期純利益	9,956	36,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	33
繰延ヘッジ損益	32	42
為替換算調整勘定	1,045	8,433
退職給付に係る調整額	3,218	△176
その他の包括利益合計	4,315	8,333
四半期包括利益	14,272	44,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,272	44,688

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年11月 1 日 至 2025年 7 月31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年11月 1 日 至 2026年 7 月31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,804	15,010
減価償却費	26,073	28,558
のれん償却額	1,072	760
支払利息	2,598	2,218
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△880
関係会社整理損	—	9,145
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	3,394
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,755	△935
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,340	3,173
仕入債務の増減額 (△は減少)	△23	37
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,617	△1,435
その他	2,512	△1,579
小計	49,006	57,468
利息及び配当金の受取額	59	76
利息の支払額	△3,081	△2,805
法人税等の支払額	△9,190	△15,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,794	39,561
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,458	△42,469
有形固定資産の売却による収入	1	1,558
投資有価証券の売却による収入	—	69
関係会社の整理による支出	—	△4,552
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	889
無形固定資産の取得による支出	△3,495	△3,595
資産除去債務の履行による支出	△337	△228
その他	△3,854	△364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,144	△48,693
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	870	33,918
長期借入れによる収入	—	45,000
長期借入金の返済による支出	△337	△75,663
リース債務の返済による支出	△9,424	△9,243
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△851	△5,116
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△29,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,742	△40,387
現金及び現金同等物に係る換算差額	349	833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,743	△48,685
現金及び現金同等物の期首残高	48,041	80,150
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,297	31,465

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	駐車場 事業国内	モビリティ 事業	駐車場 事業海外 (注) 1	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	131,972	89,516	60,223	281,712	—	281,712
その他の収益(注) 4	10,338	2,283	1,581	14,203	—	14,203
外部顧客への売上高	142,311	91,800	61,804	295,915	—	295,915
セグメント間の内部売上高又は 振替高	5,051	252	0	5,303	△5,303	—
計	147,362	92,052	61,804	301,218	△5,303	295,915
セグメント利益又は損失(△)	27,565	9,074	△1,767	34,872	△9,958	24,914

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の駐車場事業海外の△1,767百万円には、のれんの償却額△1,072百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	駐車場 事業国内	モビリティ 事業	駐車場 事業海外 (注) 1	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	144,557	100,786	43,696	289,041	—	289,041
その他の収益(注) 4	11,226	2,268	1,513	15,008	—	15,008
外部顧客への売上高	155,783	103,055	45,210	304,049	—	304,049
セグメント間の内部売上高又は 振替高	4,921	282	—	5,203	△5,203	—
計	160,705	103,338	45,210	309,253	△5,203	304,049
セグメント利益	28,496	10,375	400	39,271	△10,325	28,946

(注) 1. セグメント利益の駐車場事業海外の400百万円には、のれんの償却額△760百万円が含まれております。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第 2 四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったMEIF II CP Holdings 2 Limited及びTIMES24 SINGAPORE PTE. LTD. を連結の範囲から除外したことに伴い、駐車場事業海外においてPARK24 INTERNATIONAL LIMITED及びPARK24 SINGAPORE PTE. LTD. におけるのれんが10,378百万円減少しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第 1 四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるタイムズ 2 4 株式会社は、当社の連結子会社であるMEIF II CP Holdings 2 Limited (以下、CP2) の株式を追加取得いたしました。当該株式取得により資本剰余金が29,282百万円減少しております。

また、第 2 四半期連結会計期間において、CP2の英国企業倒産法に基づく清算手続きの開始等に伴う持分変動差額に係る税効果調整として、資本剰余金が9,226百万円増加しております。

これらの結果、当第 3 四半期連結会計期間末における資本剰余金は8,235百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。